

みてみよう！くふうしよう！ちようせんしよう！

# キンターフック がくしゅうおおぞら

表紙の  
絵から

ケーキの建物やチョコレートの川がある、想像するだけで楽しくなる「おかし」の街です。どのお菓子を食べてみたいか、またどんなふうに食べてみたいか、ぜひ子どもたちに尋ねてみてください。

2月号



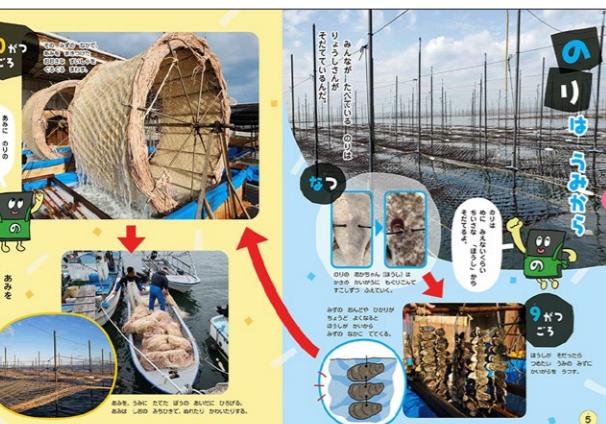
ケーキの建物やチョコレートの川がある、想像するだけで楽しくなる「おかし」の街です。どのお菓子を食べてみたいか、またどんなふうに食べてみたいか、ぜひ子どもたちに尋ねてみてください。

みてみよう！  
かんきょう  
身のまわりのしくみや  
不思議を知ろう

## のりが できるまで

ねらい

海苔がどこでどのように作られているかを知り、身近な食べ物への興味につなげましょう。



海苔は海で漁師さんが養殖をして育てていることを知らせます。最初は小さな胞子から、時間と手間をかけながらいくつの工程を経て作られていることを紹介します。

できあがった海苔を摘みとり、工場に運んで成形、出荷するまでを紹介し製造過程を知らせます。自然の産物と人の手間によって作られていることに注目し、食べ物に感謝する気持ちを育めるとよいですね。



## にんじやの まきもの



ねらい

文章がどのように構成されているかを知り、気づきにつなげましょう。

つかいの  
ヒント

巻物に書かれた文を声に出して読み、「だれが」「どこで」「何をした」という文の構成に気づけるようにします。絵を見ながら自分なりのことばで文章を作つたり、作った文章をみんなで発表し合つたりしても楽しいですね。

## こころの おにを おいたそう！

ねらい

節分行事の導入などに、主人公の気持ちの変化に共感しながら読んでみましょう。

つかいの  
ヒント

節分にちなんで、怒りなどの負の感情を鬼にたとえたお話です。りゅうくんが鬼の面をぐちゃぐちゃにしたときはどのような気持ちだったか、またそのような気持ちはどうすれば退治できるか話し合つてみましょう。



## 「がくしゅうおおぞら」を 保育にご活用ください！

### 絵本をつかった指導計画の文例

コーナー

みてみよう！  
かんきょう  
身のまわりのしくみや  
不思議を知ろう

「のりが  
できるまで」

子どもが経験すること

●海苔がどこで作られているかを知る。  
●海苔の製造工程を知る。  
●身近な食べ物がどのように作られているか関心をもつ。

保育者の配慮

●ふだん食べ親しんでいる海苔が、海で漁師さんによって作られていることを伝える。  
●海苔が作られる工程を伝え、製造の方法や期間など知識につなげる。  
●食べ物は自然の産物と人の手間により作られていることを知らせ、ほかの食品への関心につなげる。



今月のコグトレは  
見えないものを  
想像する力を  
養います！

みてみよう！  
ちようせんしよう！  
ことば  
ことばで文を読み、文の基礎を学ぼう

「にんじやの  
まきもの」

●簡単な文を声に出して読む。  
●文の構成を知る。  
●文の構成を意識して、自由に作文する。

●誌面に書かれている文を声に出して読み、文に親しめる。  
●文が「だれが」「どこで」「何をした」という構成になっていることに気づかせる。  
●自分で文章を作ることで、表現する楽しさを味わえるようにする。

●思考力の芽生え  
●豊かな感性と表現  
●自然との関わり・生命尊重

●環境表現  
●言葉表現

●思考力の芽生え  
●数量や図形、標識や文字などの関心・感覚  
●言葉による伝え合い